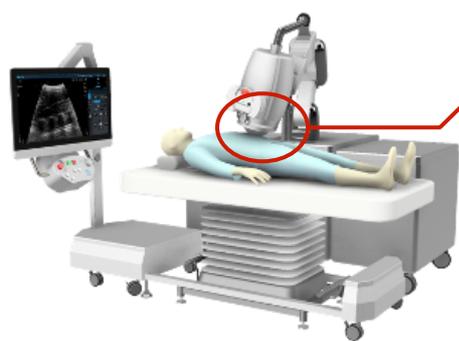


膵臓がんの 新しい治療装置の開発に取り組んでいます

愛知医科大学病院 肝胆膵内科では、2025年4月より、
切除不能膵癌を有する患者様を対象とした新規医療機器を用いた治験を開始いたしました。

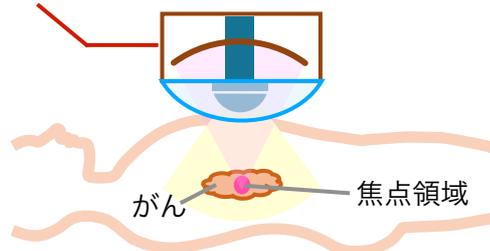
■ 集束超音波（HIFU：High-Intensity Focused Ultrasound）治療装置

HIFU治療装置は、おわん型の超音波発生装置が備え付けられており、
体の外から中に超音波を照射し、膵臓がんを加熱・壊死させます。



HIFU治療装置

超音波発生装置



HIFU治療のメカニズム

■ HIFU治療への期待

体外から超音波を照射する低侵襲的治療法であり、
放射線被曝もないことから、繰り返し治療ができることが特徴で、
膵臓がんの新たな治療法になる可能性があるかと期待しています。

■ 治験とは

「医療機器の候補」が「医療機器」になるための試験です。
医療機器がどのくらい効果があるのか（有効性）、安全に使用できるのか（安全性）等を審査し、
承認を受けるために実施する試験のことを「治験」といいます。

■ 治験にご参加いただける方

- ・膵癌に対して2次化学療法を始める予定の方
- ・20歳以上の方
- ・膵臓がんが消化管に浸潤していない方
- ・診察や検査などの結果、担当医師が治験参加可能と判断した方

※その他の基準によりご参加いただけない場合がございます。

■ 治験の内容

「化学療法で治療するグループ」と「化学療法と医療機器の両方で治療するグループ」に
分かれます。医療機器による治療を行わないグループになる可能性もあります。
本治験にご参加いただく場合は、HIFU治療だけではなく化学療法治療も当院で実施いたします。

■ 治験参加について

本治験に関心をお持ちの方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

治験責任医師
愛知医科大学病院
肝胆膵内科 井上 匡央
電話番号: 0561-62-3311 (代表)
メールアドレス: inoue.tadahisa.501@mail.aichi-med-u.ac.jp

作成日: 2025/4/1

当院では**膵がん**の患者さんを対象に、 次世代 しゅうそくちょうおんぱ 集束超音波治療 (HIFU治療) の **治験** ちけん を行っています。

治験とは

「医療機器の候補」が「医療機器」になるための試験です。医療機器がどのくらい効果があるのか（有効性）、安全に使用できるのか（安全性）等を審査し、承認を受けるために実施する試験のことを「治験」といいます。

◆治験にご参加いただける方

- ✓ 膵がんに対して2次化学療法を始める予定の方
- ✓ 20歳以上の方
- ✓ 診察や血液検査などの結果、担当医師が治験参加可能と判断した方

※その他の基準によりご参加いただけない場合がございます。

◆この治験の内容

- ✓ 「化学療法で治療するグループ」と「化学療法と医療機器の両方で治療するグループ」に分かれます。
※医療機器による治療を行わないグループになる可能性も
ございます。
- ✓ 治験期間中は来院日の調整や症状の調査など患者さんにご協力いただくことがございます。
- ✓ 本治験にご参加いただく場合はHIFU治療だけでなく化学療法治療も当院で実施いたします。

ご興味のある方は、担当医師へご相談ください。

◆治験責任医師
愛知医科大学病院
肝胆膵内科 井上 匡央

◆問い合わせ先
肝胆膵内科
連絡先：0561-62-3311 (代表)
inoue.tadahisa.501@mail.aichi-med-u.ac.jp

